



「都筑区医師会 24 時間在宅ケアステーション開所のご挨拶」



涼やかな秋空の下、お健やかに過ごしのことと存じます。

さて、都筑区医師会在宅事業部門は平成 26 年 10 月 1 日より「都筑区医師会 24 時間在宅ケアステーション」を開所し、定期巡回・随時対応型訪問介護看護と夜間対応型訪問介護事業を開始いたしました。9 月 30 日には開所式を開催し、地域の医療と福祉関係機関の皆様をお招きして事業の説明をさせていただきました。

「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」とは 2012 年にできた地域包括ケアシステムの中心的なサービスのひとつであり、要介護状態になっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けるために、医療と介護が一体的に提供されるシステムです。この定期巡回・随時対応型訪問介護看護の特徴は、ヘルパーの定期訪問や 24 時間のオペレーター対応とヘルパーの随時訪問、さらに医療ケアが必要な方には訪問看護も一体的に対応します。夜間対応型訪問介護事業もよく似たサービスですが、その違いは訪問介護のみが対応し、随時訪問は午後 6 時から翌朝 8 時までとなります。



これまでのヘルパーステーションと訪問看護ステーション事業も変わらずにサービスを提供しています。新事業も同じ顔ぶれの職員が訪問対応させていただきます。今後も地域包括ケアの実現に向け、職員一丸となって取り組んでまいります。どうぞ宜しくお願いいたします。

都筑区医師会 24 時間在宅ケアステーション 青柳

都筑区医師会訪問看護ステーション	TEL	045-913-5181
都筑区医師会ヘルパーステーション	TEL	045-913-3577
都筑区医師会居宅支援センター	TEL	045-910-6327
	TEL	045-911-6100
都筑区医師会福祉用具センター	TEL	045-911-6100
看護・介護・福祉用具	FAX	045-911-6700
居宅	FAX	045-910-6506

☆☆パソコンから在宅事業部門の活動内容を見ることが出来ます。ぜひご覧下さい☆☆

<http://www.tsuzuki-med.org/center/idea.html>

『ヨコハマつづき健康生活ナビ』の『在宅事業部門』からお入り下さい。

ラコール半固形剤の勉強会を行ないました

製品：ラコール NF 配合経腸用半固形剤

講師：大塚製薬株式会社



経腸栄養剤のラコールに半固形化されたものが発売されました。今までは、液体の経腸栄養剤を使用している方は1時間近くかけて滴下し、その間は安静が必要でした。また、トロミ剤を混ぜて半固形化にしていた方は、注入前に手間が掛かっていました。ラコールの半固形剤はそれらの負担が軽くなります。そもそも半固形化にするメリットは何でしょうか？以下の3点が主に挙げられます。

- ・ 胃から食道への逆流や膈孔からの逆流を防止
胃が本来有する貯留能及び胃の拡張が発揮される。
- ・ 注入時間の短縮が可能
注入による拘束時間が減る。
- ・ 下痢の予防
生理的な消化運動が得られ、下痢や急激な高血糖が起こりにくくなる。

注入方法は、カテーテルチップシリンジや加圧バッグを用いて短時間で注入します。

栄養剤は多種多様になっており、私達スタッフも常にアンテナをはり知識を得ることが大切であると感じています。

国際福祉機器展が開催されました！

10月1日～3日にかけて東京ビッグサイトにて、アジア最大規模の介護・福祉機器展示会が開催されました。国内外から585社が参加しており、毎回多数の来場者が訪れます。



当事業所では福祉用具管理者が見学に行ってきましたのでその一部を紹介します。

←左の写真は湯船をまたぎやすい、ふちがはずれるタイプの浴槽です。また写真の浴槽内の椅子は、入浴用リフトです。ゆったり湯船につかることができます。

他にも折りたたみ可能な電動車椅子や、トイレや浴室での移乗がよりしやすくなるように便座や浴槽のわきに設置する移乗台、より安定して座れるような車椅子クッションなどがありました。

そして、つま先が上がる編み方になっていて歩行中などにつまずきにくい「転倒予防靴下」、介助者が着るとより介護時に力が発揮できる介助者用の「パワースーツ」など珍しいものもありました。

右の写真→は、会話ができる癒し系介護ロボット「パルロ」！施設などで使用するとより癒し効果が得られそうです。



編集後記

いつの間にか朝晩が少し冷えるようになってきました。秋ですね～。寝具や衣類を調節して、風邪などひかないよう気を付けましょう。

(内海)



【目安箱】

ご意見、ご要望などは、いつでもご遠慮なく、ご連絡いただけますようお願い申し上げます。

910-6327 主任管理者 吉井